



# アルムの丘から

第 38 号

発行日 令和2年 2月10日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

## 新年のご挨拶

副理事長 更級 尚



明けましておめでとうございます。

日頃はグリーンアルム福祉会の社会福祉事業活動に、ご理解と多大なご支援を頂き誠にありがとうございます。

私どもは特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム（認知症対応）、デイサービス、リハビリセンター、訪問介護・看護、診療所などの老人福祉の複合施設として、平成13年10月に開業以来、地域の皆様と共に歩んで来ました。この間一貫して、利用者様やご家族の皆様「心から喜んで頂ける施設」を目指し、「保健・福祉・医療」の継ぎ目の無い一体型サービスの実現に向けて努力してまいりました。まだまだ至らぬ点が多々ありますが、利用者様に心安らかに、安心して毎日を過ごして頂けるよう努めると共に、地域の皆様と絆を深めながら、老人福祉サービスのなお一層の向上に邁進してまいります。

昨年は10月の台風19号により多くの皆様が甚大な被害を受けられ、いまだ不自由な生活を強いられています。一日も早く復興し平穏な日常に戻れますようお祈り申し上げます。

お陰様でグリーンアルム福祉会の施設は被害を受けず、利用者様方にはご心配やご不便をお掛けせずに済みました。しかし、豊野地区の老人福祉施設さんでは1階が水没してしまう被害に遭われ、私どもへ緊急避難の要請があり、15人の皆様を受け入れさせていただきました。2か月余りの避難生活でありまし

たが、昨年末までに全員の皆様がお変わりなく無事お戻り頂くことが出来ました。

近年、地球温暖化の影響で台風の規模が巨大化し、また集中豪雨も頻発するようになり、私たちの想定を遥かに超える風水害が発生しています。これまでの経験からこの程度なら心配無い、これくらいなら安心だという考えを改め、想定リスクのレベルを1段階も2段階も上げて対処しなければならないと思います。殊に私どものような老人福祉施設では利用者様の安全確保を第一に、これまで以上に早めはやめの対応が必要だと考えています。

ところで私どもグリーンアルム福祉会が、特別養護老人ホーム「須坂荘」の運営を令和3年4月より長野広域連合から引き継ぐことになりました。1年余りの準備期間を経て、利用者様やご家族の皆様にご不安を与えずスムーズに移管ができますよう、万全を期して事に当たってまいります。移管が完了した暁には地域の皆様にごこれまで以上に喜んで頂ける施設にする所存でありますので、今後ともよろしく願いいたします。

今年も皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 職員募集のお知らせ

介護職員・看護職員を募集しています



**採用人数** 介護職員…5名、看護職員…5名

**就業時間** 1日8時間シフト制  
※早番、日勤、遅番、夜勤等あり

**雇用形態** 正職員

**休日** 週休2日制  
年間休日数 115日

**賃金** 一般 月給186,300円～225,050円

利用者様が健康で充実した、安らかな高齢期を過ごされるために、介護、看護を提供する仕事です。私たちと一緒に、利用者様の想いに沿った、安らぎも温かみもある施設を創っていきましょう。

**問合せ先** 電話：215-2662 Eメール：greenalm@mx1.avis.ne.jp  
担当：宮澤・今関・井出



# 台風19号で被災された方の受け入れについて

昨年10月の台風19号により、須坂市はもとより、長野市でも多くの被害がありました。

災害から3か月たった今でも復旧できていない地域もあります。このたびの災害に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く元どおりになることをお祈りいたします。

災害時に当施設は市町村からの要請を受け、福祉避難所として近隣の高齢者の受け入れや、浸水被害にあった施設の利用者様の受け入れを行いました。

被害のあった施設からは15名の利用者様を受け入れました。その際、当施設で通所サービスに使用している送迎車5台で被災先の施設に迎えに行きました。迎えに行ったときは、写真のように全国から救急車が集結し、重篤な利用者様から病院等へ搬送していました。

利用者様が避難され当施設に来られた時に、温かい物も口にできなかったため、すぐに温かい食べ物を差し上げると、とても喜んでいただき、少し落ち着いた様子が見受けられました。突然の災害に見舞われ、本当に大変な想いをされていたのだらうと思います。



15名の受け入れ後は、被災先の施設職員の方にもご協力いただき、利用者様が安心して生活していただけるよう努めました。昨年末に施設の復旧のめどがつき、生活されていた施設に帰ることができました。利用者様や職員の方には、「良くしていただきありがとうございました。」「前より元気になっているね。(身体機能が向上している。)」、「寂しいな。」などの有難い言葉をいただきましたが、こちらも皆さんに元気をいただくこともたくさんありました。

また、今回の災害後に「災害支援活動」研修会や「防災訓練」などの職員研修を行い様々な意見や反省点、今後の取り組みについての課題が多く見えてきました。今後大きな災害がいつ何処で起こるか予測がつかせません。今回の経験をもとに、さらに動けるような体制作りや心構えなど備えていかなければならないと思います。

## ボランティア募集のおしらせ

グリーンアルムでは、おかげ様で毎年延べ1,500人以上の方がボランティア活動にお越しいただいております。職員をはじめ利用者様も大変感謝しております。

今後も利用者様に充実した日々を過ごしていただく為に、まだまだボランティアを募集いたします。

ボランティアにはいろいろな種類がありますが、ご自分の得意なことや趣味をいかしてボランティア活動をしてみませんか？

現在定期的に活動をしていただいているボランティアには以下のものがあります。

散髪ボランティア

車いす介助

傾聴ボランティア

紙芝居の読み聞かせ

懐メロ・童謡・唱歌等の歌のボランティア

手芸の指導、ギター演奏

etc

興味のある方はぜひご連絡下さい。**ボランティアの担当は坂田**です。お待ちしております。

**連絡先** 電話：215-2662 まで



## 編集後記

新年あけましておめでとうござい  
います。本年もよろしくお願  
いいたします。

今年は、東京で2回目となるオ  
リンピックが開催される2020  
年です。昨年末には、新国立競技場  
が完成、披露されて、準備もいよ  
いよいよ大詰め段階です。

3月からは聖火リレーが始まり  
ます。オリンピック・パラリンピッ  
クの観戦チケットが当たった方  
も、外れてしまった方も、初めから  
テレビ観戦の方も、興奮と感動で  
暑い夏になる年になることに違  
いありませんね。

今年は新しい十二支のサイク  
ルがスタートする「子年」です。子  
年は新しい運気のサイクルの始まり  
と言われ、「新たな物事を始めるの  
に最適な年」であり「気持ちを新た  
に運気をあげていける年」でもあ  
るとされています。また、ねずみは  
「ねずみ算」と言う言葉があること  
から、「子孫繁栄」の象徴でもあり  
ます。

今年は、いろんなことにチャレ  
ンジしてみるとよい結果が得られ  
そうです。

(市村)

